

ほらーの花巻

CONTENTS

●No.336/令和8年(2026)2月号

- 02 特集1 JAへのご出荷
ありがとうございました!
- 04 特集2 営農指導員研究発表会
- 06 特集3 第50回「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール
- 08 ぼらーのNEWS トピックス
- 10 かがやく女性部/イチオシ!産直商品のご紹介
- 11 Smile Report/ぼらーの広場
- 12 ご飯をおいしく楽しもう/旬の産直大百科
- 13 グリーンセンター定休日/
組合長より ●理事会だより・監事会だより
- 14 Information
- 16 おいしい! たのしい! 今月の一皿 ●編集後記

特集

JAへのご出荷 ありがとうございました! 他



◀ 随時HPも更新中!! <https://www.jahanamaki.or.jp/>



組合員みなさまの力によって実現しています!

「JAだからこそ」の 多様なサービス

「いつも身近で心強い」

農家とJAを結ぶ営農担当職員



農業技術・経営・販売の相談相手である営農指導員や、担い手を訪問し、販路拡大や資材・技術の提案、事業承継支援などを行うTACがみなさまの営農を支えます。

「やってみよう!」

を叶えるさまざまな支援



①「次世代等農業者支援制度」、②「第2次花巻農協園芸産地確立事業」など、営農を支える制度があります。本誌14ページでは、制度①の概要についてお知らせしています。

「複雑で分からない…」

に寄り添うサポート



労働保険や国の補助事業、「J-クレジット」に関わる申請など、複雑な事務手続きにお手伝いが必要な場合は、JAが手続き完了までしっかりとサポートします。

「人手が足りない」

は、アグリワークで解決!



農業者と求職者を繋ぐサービス。繁忙期の労働力確保には、ぜひ無料職業紹介所「アグリワーク」をご利用ください!

生産者の

みなさんを支える
しくみがあります

「あって・使って良かった」

施設管理・運営はお任せください



カントリーエレベーターや園芸センター、産直等の営農関連施設は、出荷物を適切に管理する体制を整えております。みなさまのご利用により、通年で安定した運営を実現しています。

「JAいわて花巻・発」

農畜産物を全国へPR



生産者のみなさまが丹精込めて育てた農畜産物は、広報誌や日本農業新聞、SNSなどを通じて「JAいわて花巻」ブランドとして県内外へアピールします。

「くらしも任せて安心!」

金融・共済によるトータルサポート



各支店にはJAバンク・JA共済の窓口があります。一人ひとりに寄り添う商品・サービスで毎日の生活も安心です!

困った時は

職員にご相談を!



「地域密着」はJAの強み!ご相談の際はお気軽にお声がけください。専門知識を持った各部門の職員が、誠心誠意対応させていただきます。

今年度もみなさまのお力添えをいただき、本当にありがとうございました!

『一人は万人のために 万人は一人のために』

協同組合にしかできないことが、ここ「JA」にはあります。

令和8年度も花巻農業協同組合のご利用をよろしくお願いいたします。

御礼 令和7年度も JAへのご出荷ありがとうございました!

今年度も当JAへ農畜産物をご出荷いただき、誠にありがとうございました!
12月末時点での数量・販売実績をお知らせします。

令和7年産米 (確定値)

集荷実績

1,332,259 袋



〔一例〕組合員Aさんの場合

品目:ひとめぼれ 面積:3.5ha

令和7年度の収入...1,000万円

米価が過去最高水準に達し、
産出額を大きく伸ばしました!

青果物 (令和7年12月末時点)

野菜



販売実績

14億8,033万5千円

果実



販売実績

5億7,447万1千円

花卉



販売実績

3億9,088万3千円

菌茸



販売実績

6,731万2千円

畜産物 (令和7年12月末時点)

生乳



数量

8,379t

販売実績

11億619万4千円

生畜



数量

3,013頭

販売実績

14億6,669万4千円

肉畜



数量

36,362頭

販売実績

25億3,056万1千円

産直

(令和7年12月末時点)

委託品



実績

6億1,345万5千円

令和7年度

営農指導員研究発表会

JAでは、営農担当職員相互の研鑽と地域農業の振興、営農事業の充実を目的に、営農担当職員が目標管理における取り組み成果の発表を行う「営農指導員研究発表会」を毎年開いています。

今年度は1月13日に行い、各地域の営農担当職員5人が、理事や関係機関、職員など約150人の前で研究内容を発表しました。研究内容は営農各部門から選択し、スライドを使って発表。研究性と実証性、普及性、発表能力の4項目を4人の審査員が審査しました。

今回の特集では、最優秀賞を受賞した高橋恋春職員の研究内容を紹介します。

研究内容



最優秀賞

研究テーマ

「園芸品目の産地確立に向けて」

園芸販売課
高橋 恋春 職員

野菜栽培をするうえでの課題

- ▶ 活着不良
- ▶ 着果不良
- ▶ 草勢低下
- ▶ 品質低下 等…

近年、高温の影響による生育障害が多く発生している

従来の管理では栽培が困難になっている

助成により
資材導入にかかる
コスト面を削減
できる！

対策

第2次花巻農協園芸産地確立事業

目的： 園芸品目の安定生産および産地としての規模拡大・持続的な発展

- 事業① 園芸施設用ビニールパイプハウス類設置事業
- 事業② 園芸施設用ハウス内施設整備事業
- 事業③ 園芸品目品質向上対策事業
(高温対策事業・防除能力増強事業)

重点園芸品目(対象品目)

- 果菜類(きゅうり、ピーマン、トマト、ミニトマト、なす)
- 葉菜類(アスパラガス、ねぎ、ほうれん草、ブロッコリー、にら、せり)
- 根菜類(二子さといも)
- 菌床(しいたけ)
- りんご、洋なし、ぶどう
- 切花(りんどう、小菊、トルコギキョウ、カンパニュラ)
- 鉢花(りんどう、クレマチス)

高温対策事業

収量増・品質向上を目的とした高温対策資材や機械器具の導入にかかる経費の助成

- ・対象資材：遮熱設備・換気設備・かん水設備 等
- ・助成率：導入にかかる経費の1/2以内の助成
- ・助成上限：80万円(1経営体あたり)

高温対策資材※ハウス(4間×20間)想定

資材名	概算価格
遮光幕	83,000円
遮熱幕	118,000円
遮光塗布剤	18,000円
遮熱塗布剤	41,000円
灌水設備	250,000円
外気導入装置	150,000円

実証事例

Aさん

- ・栽培品目：ミニトマト
- ・栽培歴：4年
- ・面積：ハウス20a
- ・労働力：2人+季節雇用

令和6年度の課題

- ・高温の影響により
- ・花落ち
- ・着果不良
- ・着色不良

導入資材



- ・外気導入資材
ハウス側面から外気を効率的に取り込むことで、ハウス内温度・湿度の偏りを軽減し、カビを要因とする病気の発生が大幅に減少
- ・遮熱資材
日光を反射しながら内部の明るさを確保することで、ハウス内の急激な温度上昇を抑制し、花落ち・着果不良を軽減

出荷数量合計比較

R6 6,671kg
R7 9,908kg

前年対比 149%

反収比較(10aあたり)

R6 3,335kg
R7 4,954kg

トマト専門部平均反収 2,829kg(R7)

Bさん

- ・栽培品目：ピーマン
- ・栽培歴：3年
- ・面積：ハウス7.5a
露地10a
- ・労働力：2人

令和6年度の課題

- ・露地作型のみだったため
- ・天候に左右されやすい
- ・草勢低下や収量の不安定さがあった

導入資材



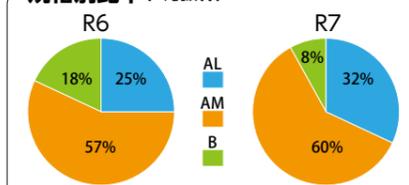
遮光資材
直射日光を反射しハウス内の急激な温度上昇を抑制することで、草勢維持が可能になり作物へのストレスが軽減され、計画的な作業や安定した生産につなげることができた。

出荷数量合計比較

R6 6,568kg
R7 7,797kg

前年対比 119%

規格別比率(8月抜粋)



B品率が10%減少

まとめ

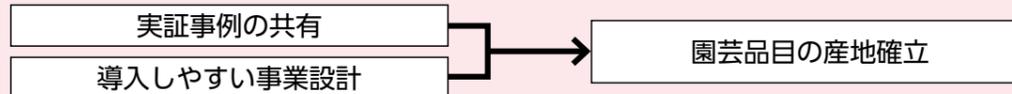
高温対策資材の導入により

高温期における作物へのストレスが軽減され、生育の安定や収量・品質向上の効果が見られた

さらに取り組みを発展させるには

- ①複数事例での検証による汎用性の向上
作型や圃場条件の異なる生産者にも展開し、汎用性を高める。
- ②資材の使い分けや活用方法の整理
使用時期や組み合わせ、作物や作型ごとにより効果的な活用方法を見つける。

高温対策資材は、高温環境下における栽培管理方法の有効な選択肢の1つになると考えられる。



受賞コメント



この度は最優秀賞という評価をいただき、大変光栄に思っております。本研究は、生産者の皆様や関係機関のご協力があったからこそできたものであり、受賞は多くの方の支えによるものだと感じています。園芸品目の産地確立に向けて今回の研究で得られた成果を日々の業務に生かしていきたいと思っております。



優秀賞

研究テーマ

「ALL遠野で行く!!!『遠野牛』project」

畜産センター 佐々木凛 職員

「遠野牛」の産地維持について地域の特色を生かした取り組みを研究しました。産地維持には飼育管理技術の高位平準化や優良牛群の構築が必要不可欠だと考えています。今後は取り組みをさらに強化し、遠野らしさを再構築した肥育体系の確立を目指していきます。

続報



高橋恋春職員は、1月29日に盛岡市で行われた「令和7年度JA岩手県営農指導員研究発表会」に出場し見事、最優秀賞に輝きました。岩手県の代表として、今年11月に開催予定の「JA営農指導実践 北海道・東北ブロック大会」に出場します。

今回も管内から多数入賞
第50回

「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール

JAグループは今年も「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを開催し、全国各地から約66,000点もの応募がありました。県コンクールの上位入賞作品は全国コンクールへと出品され、作文部門では、西和賀町立湯田小学校6年生の加藤未紗姫さんが見事、文部科学大臣賞に輝きました！今回は加藤さんの作品の他、県コンクールで上位入賞した小・中学生の皆さんをご紹介します。

図画部門

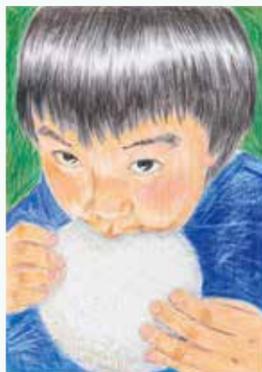


（社家の光協会
東日本普及文化局長賞



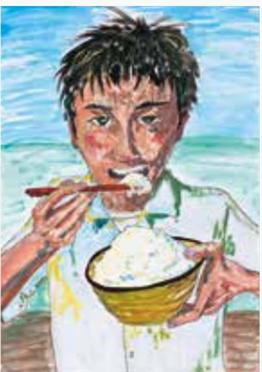
「早く食べたいな」
西和賀町立湯田小学校2年
高橋 綾乃さん

（株日本農業新聞
東北支所長賞



「やみつきおにぎり」
北上市立北上北中学校3年
菅原 山豊さん

優秀賞



「お米を味わう私」
北上市立北上北中学校3年
菅原 悠さん

学校奨励賞

北上市立北上北中学校

作文部門

※全国コンクール

文部科学大臣賞

岩手県知事賞

「私の大好きなお米」

西和賀町立湯田小学校6年

加藤 未紗姫さん

受賞作品は7ページに掲載しています

優秀賞

「おにぎりを食べると元気100倍」

西和賀町立湯田小学校6年

高橋 駿汰さん

※全国コンクール

学校奨励賞

西和賀町立湯田小学校

北上市立立釣子小学校4年

北上市立立釣子小学校4年

北上市立立釣子小学校4年

大槌町立大槌学園5年

大槌町立大槌学園5年

花巻市立湯田中学校3年

花巻市立湯田小学校2年

北上市立黒沢尻北小学校6年

北上市立黒沢尻北小学校6年

北上市立黒沢尻北小学校6年

北上市立北上北中学校2年

北上市立立釣子中学校2年

高橋 千恵さん

八幡 袖羽さん

小國 まやさん

三浦 壮恭さん

宮川 芽久さん

平賀 春陽さん

高橋 龍聖さん

藤田 珠李さん

藤原 恵さん

小館 莉望さん

高橋 尋輝さん

佳作

作文部門

図画部門

作文部門

全国コンクール

文部科学大臣賞

（全国2位相当）

県コンクール

岩手県知事賞

（県1位相当）



西和賀町立湯田小学校6年
加藤 未紗姫さん

「私の大好きなお米」

「今年もなんとか元気に育っているなあ」夏休みの宿題をしていると、おじいちゃんとお父さんのほっとしたような声が聞こえてきました。今年は私が住んでいる西和賀町も、例年に比べて暑くなるのが早く、お米農家にとって心配な夏になりました。だから、暑さに負けずに、お米の苗が元気に育っていることに、「二人はほっとしていたのです。」

お米は、私にとって、とても大切な存在です。でも、お米を大切なものだと実感したのは最近です。きっかけは、「お米が高くて買えない」というニュースです。お米がなかったり、五キロ四千円から五千円近くしていたりと、とてもおどろきました。私の家には田んぼがあつて、お米を育てています。私も小さいときから、田植え

や稲刈りを見たり、手伝ったりしてきました。家に田んぼがあるのがふつうで、みんなの家にもあるかと思っていました。だからお米を買う習慣はなく、売っているお米や値段を見ることがあまりありませんでした。お米の値段のニュースを見てからは、気になってよく見るようになりました。でも、わたしは思います。「高い」のではなく、「それだけの価値がある」のだと。

一粒のお米ができるまでに、それぞれの努力があるかを知っているからです。田を耕し、水を張り、苗を植えて、水の管理をして、稲を刈ります。最近では、気候の変化で、お米を育てにくくなっています。また、肥料も人件費も高いです。お米を育てるのは、時間もお金も手間もかかる大仕事です。だから、お米の値段を高くし

ないと、農家の人もお米を作っていけなくなってしまうのです。お米は、日本の伝統的な食文化であり、食卓に欠かせない主食です。それを守ることは、私達の未来を守るのだと思います。今年の田植えも手伝いました。おじいちゃんやお父さんが機械で苗を植えます。機械で植えられないすみっこは私達の出番です。おばあちゃんに教えてもらいながら、久しぶりに帰ってきたお兄ちゃんと一緒に手で植えました。もちろん疲れるけれど、楽しさのほうが大きいです。

学校でも全校で田植えと稲刈りをします。先生も子どももはだいで田んぼに入っていて、楽しみながらお米作りをします。収穫したお米は、みんなでおにぎりを作ったり、給食センターや老人ホームにプレゼントしたりします。田植えや稲刈りを通して、地域のひととふれあい、さらにみんながお米作りに興味をもってくれたらうれしいなと思います。

「おいしいね」その一言がうれしいです。

お米は、人を笑顔にする力があります。ごはんがあると、元気になります。そんなお米が大好きです。私は、大人になっても、家の田んぼがあればいいなと思うし、少しでも農業にたずさわる仕事をしたいと思えます。





他のニュースも、ホームページで随時更新中!

令和8年の高値取引願い初市式 和牛牛初せり

全農いわて中央家畜市場(雫石町)で1月15日、子牛の初せりが行われ、JAいわて花巻とJAいわて中央から234頭が上場しました。せりに先立って行われた初市式では関係者による鏡開きを行い、今年の高値取引を祈願しました。
1頭あたりの平均価格は74万9283円で、JA管内の最高落札は菊池由隆さん(遠野市松崎町)の「福百合」(去勢・314kg)でした。



鏡開きを行う高橋組会長(右から4番目)ら関係者

農業・お金についてゲームで学ぶ

花巻農業高校1年生に出前授業

JAは1月22日、岩手県立花巻農業高等学校生物科学科の1年生を対象に、農業経営やお金について学ぶ金融教室を開き、金融部門に所属する職員8人が講師を務めました。
農業経営シミュレーションゲームに挑戦した生徒たちは、売り上げや借入額を計算したり、経営改善策を相談したりと、将来的に利益を増やすための手立てについて意見を交わしていました。



グループワークに取り組む生徒たち

需要期の出荷数量確保目指す 西和賀花き栽培反省会

西和賀花卉生産組合は1月15日、湯田・沢内支店(西和賀町沢内)で「令和7年度花き栽培反省会」を開きました。
令和7年度は高温少雨によりリンドウの生育が遅れ、最需要期である8月の出荷が減少したことを受け、次年度は早生種の作付けを拡大し、出荷数量確保に取り組むことを確認しました。同組合の高橋文昭組合長は「課題を見直し次年度の高栽培につなげてほしい」と話しました。



生産者に向けてあいさつする高橋組会長

若手農家が経営学ぶ

次代を担う野菜農家研修会

野菜部会は1月23日、総合営農指導拠点センター(花巻市野田)で「次代を担う野菜農家研修会」を開きました。管内の若手農家が参加し、農業ジャーナリストの鈴木雄人さんの講演や市場関係者によるプレゼンテーションを通じて、JAの事業や流通、販売について学びました。
千葉信夫副部会長は「今後の部会を担う若い力で、管内の野菜生産をさらに盛り上げてほしい」と期待を込めました。



農業経営を学ぶ若手農家の皆さん

だあすこ沿岸店が創業10周年！ 節目を祝い祝賀会を開催

JAの産直、母ちゃんハウスだあすこ沿岸店(大槌町大槌)は今年、創業10周年の節目を迎えました。1月18日には記念祝賀会を開き、沿岸産直部会の会員をはじめ関係者約50人が出席しました。
同部会の川崎郷泉部会長は「東日本大震災後にオープンし、昨年末までに約70万人にご来店いただいた。農畜産物の新鮮・安全を心掛け、さらに店舗が発展することを願っている」と話しました。



10周年を迎えた喜びと今後の抱負を語る川崎部会長

若手生産者集い剪定学ぶ

気軽に情報交換できる場に

果樹部会若手りんご生産者グループ「THE RINGO STAR」は1月16日、伊藤敬治さん(花巻市成田)の園地で剪定講習会を開きました。若手生産者10人が参加し、枝の残し方や伸び方について活発に意見を交わしました。
初めて参加した晴山裕実さん(同市石鳥谷町)は「剪定は難しい作業なので、気兼ねなく質問しながら理解を深められた良かった」と振り返りました。



どの枝を切り落とすか話し合う参加者たち

単価確保を目指し体制構築

さこいも専門部実績検討会

さこいも専門部は1月29日、東和温泉(花巻市東和町)で令和7年度の実績検討会を開きました。
今年度は、渇水による生育の停滞を受け、昨年度に比べ出荷数量が減少しましたが、市場での引き合いは強く、販売単価は堅調に推移しました。令和8年度は10月中旬以降、収穫ピークを迎える時期の販売を強化し、単価を確保できる体制構築に取り組むことを確認しました。



令和7年度の実績を確認する参加者たち

県産米コンテストで受賞多数

「銀河のしずく」ひとめぼれ

県とJA全農いわては1月28日、ホテルニューカーリーナ(盛岡市菜園)で県産米コンテストの合同表彰式を開きました。
「銀河のしずく」頂上コンテストでは、及川雄孝さん(花巻市小瀬川)と高橋盛輝さん(北上市滑田)が「若手県産銀河のしずく栽培研究会長賞」を受賞し、表彰を受けました。令和7年度若手県産ひとめぼれ「ハービーグランプリ」では、当JA花巻市地域が優秀賞を受賞しました。



表彰を受けた(左から)及川さん、高橋さん、JAの高橋新也部長

花巻・宮野目支店 共済課 共済渉外係(LA) 藤原くるみ

花巻・宮野目支店に赴任して間もなく1年が経ちます。顔や名前を覚えていただいたことや、困った時にお電話をいただけるようになったことがとてもうれしいです！JAの「がん共済」が、抗がん剤やホルモン剤による通院治療、在宅での緩和ケアにもご利用いただけるようになりました。お一人お一人に合った保障について、一緒に考えてみませんか？まだまだ冬真っ盛りですので、雪道は時間と心の余裕を持った運転を心掛けましょう！



ぼらーの広場

ぼらーの広場は、読者の皆さまとの交流の場です。皆さまからテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

今月のテーマ 「防寒対策」

投稿を頂いた方の中から抽選で、今月は

生産者還元ワイン 自・赤セットをプレゼント！



ちば 寒さ対策。それは我が家のネコちゃんです。寒くなると布団の中に入ってきて一緒に寝ます。ネコの体温はぬくぬくです。(花巻市・マロンの母)

ちば 何て愛おしい光景なのでしょう…ネコちゃんの添い寝で心も体もぽかぽかですね～！

手袋と耳当てです。防寒服を着て雪かきをすると汗をかいて脱ぎたくなりますが、手と耳だけは冷たいので必需品です。(北上市・タンザナイト)

せがわ 今年降雪が多く、雪かきも大変ですね。あまり無理なさらぬように気をつけてください。

寝る時にタオルを首に巻き、肩にはバスタオルを挟みます。湯たんぽを早めに入れてるので寝るのが楽しみです。(遠野市・近藤千里)

せがわ 寝る時に足先が冷えてなかなか寝付けられないことがあるので、参考にさせていただきます！

あったか鍋料理です！産直で買った野菜や肉に海鮮も。岩手にはおいしいものが盛りたくさん！体調を整えることが一番の防寒対策かな。(花巻市・花巻R.K)

ちば おいしい上に栄養満点☆好きなものを入れて楽に作れるのも良いですね♪

「どんぶく」ってわかりますか？昔、母親が古い着物に綿を入れて作ってくれました。暖かくて離せません。(北上市・かすみ草)

ちば わかりますよ～！昔、おじいちゃんが着ていた厚手のどんぶくが暖かそうで羨ましかったなあ…

生姜湯を飲んで温めます。辛めのカレーライスを食べたり、香辛料を使った食べ物で対策したりします。(愛知県・あひがん)

せがわ 私は辛いものが苦手で、食べるとすぐ汗をかいてしまいます。でも寒いときはちょうどいいかもしれません。

来月のテーマ4月号掲載「今から始めたいこと」応募締切/3月10日(火) 消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。

新生活を迎える方も多い4月。新たに取り組みたいことを教えてください。

応募方法：①テーマにちなんだお話 ②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号 ③ペンネーム ④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。右記のQRコードからのご応募もできます。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。
●はがき：〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻企画課「ぼらーの広場」宛
●メール：polano@jahanamaki.or.jp
●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5名様にプレゼント！

【管内でとれたフルーツを使った】**ジュースセット**

JAいわて花巻 応募フォーム
<https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php>

かがやく女性部

楽しみながら交流深めるレディースセミナー

女性部花巻地域支部は1月17日、総合営農指導拠点センター(花巻市野田)で「レディースセミナー」を開きました。部員たち約150人が参加し、寸劇やダンス、太鼓演奏などを楽しみました。

セミナーは2部構成で行われ、第1部では花巻市東和町を拠点に活動している「劇団よぐまんづ東和町」が方言を用いた寸劇を披露し、ユーモアあふれる内容に会場が笑いに包まれました。寸劇にはJAの継枝イク理事や畑山えり子理事、



寸劇に出演した継枝理事(中央)と畑山理事(左)

東和町支店の菅原鉄也支店長が出演し、大いに盛り上がりしました。

第2部では、花巻市東和町で地域のスポーツ少年団



迫力ある演奏を披露する「清流田瀬こども太鼓」の皆さん

として活動する「清流田瀬こども太鼓」とそのOBたちで構成された「田瀬激流太鼓の会」が迫力ある太鼓演奏を披露し、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

同支部の高橋美紀子支部長は「楽しい時間を一緒に過ごし、部員同士の交流を深めることができた」と振り返りました。

イチオシ!産直商品のご紹介

おむすびセット



おかずは日替わりです！



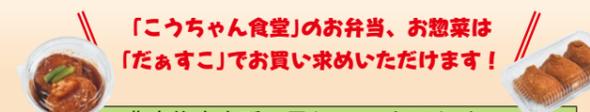
生産者
こうちゃん食堂 代表
川村 公志さん(花巻市矢沢)

今月号の表紙でご紹介したのは、「こうちゃん食堂」代表の川村公志さんが丹精込めて握ったおむすびです。川村さんは2年前から、花巻広域公園内にある食堂を経営する傍ら、JAの産直「だあすこ」で手作りの弁当や惣菜を販売しています。いなり寿司やハンバーグなど約30種類のレパートリーがあり、「だあすこ」スタッフによると、毎日売り切れが続出とのことです。

使用する食材にこだわりを持ち、地産地消を実践しています。人気商品の1つ「おむすびセット」には地元産の「ひとめぼれ」を使用。親戚の農家から仕入れており「子どもの頃から食べて育ったお米」なのだそう。「自分がおいしいと思ったものをお客様にも

味わってほしい」という思いを込めています。

「『だあすこ』での販売は、生産者同士はもちろん、消費者との繋がりも生まれる」と語る川村さん。商品の陳列時に声をかけられることも多いそうで、「食べてくれたお客様の笑顔を見ることが何よりもうれしい。これからも『お客様の笑顔』を第一に料理のメニューを考えていきたい」と顔をほころばせました。



「こうちゃん食堂」のお弁当、惣菜は「だあすこ」でお買い求めいただけます！

農産物直売所 母ちゃんハウスだあすこ
住所/花巻市野田335-2 営業時間/9:00~17:00
定休日/12月31日~1月4日 TEL/0198-24-2914

ご飯をおいしく楽しもう

お米は新米だけが 食べ頃じゃない!

お米は一般的に収穫した年内だけ「新米」と呼ばれ、年が明けると新米とは呼ばれなくなり。新米とされる期間が短いめか、豊穡への感謝からか、日本人には新米信仰があつて「新米だからおいしい」という声も聞かれます。でも、それは本当なのでしょうか。

確かに新米は香り高くみずみずしい傾向がありますが、収穫後2、3カ月たつてから味が乗ってくるお米もあり、年明けの1、2月は「お米の旬」と感じています。私が稲作を生業にしていたとき、収穫したお米の味が前年産よりも薄くて落ち込んだことがあつたのですが、2、3カ月たつと味が乗ってきたという経験がありました。

収穫後のお米の味わいの変化について、複数の料理人やお米の関係者に尋ねたことがあります。温度と湿度が管理された環境で玄米やもみの状態で保管されることが前提ですが、皆さん「新米よりも年明けに味が乗ってくる」「水分が落ち着く年明けごろがおいしい」という回答でした。ある料理

米・食味鑑定士／お米ライター・柏木智帆

人の言葉を借りると「熟成させて脂が全体に回った魚には取れたての魚とは別のおいしさがあるように、お米のうま味を感じるのも年明けくらい」というわけです。

もちろん、収穫したてがおいしいさのピークのお米もあれば半年以上たつてから味が乗ってくるお米もあります。年明けが食べ頃というのが多くの傾向だと感じています。

白飯だけで頬張ってみて味が乗ってきたと感じるお米は、塩むすびの他、ぬか漬けなどシンプルな塩味などのあっさりとした和食と楽しむとさらにご飯の味が引き立ちます。

新米でなくなつたばかりの令和7年産米のおいしさの本領発揮はこれからです。ぜひ味が乗ってきたお米のおいしさを楽しみましょう!



年明け1・2月はお米の食べ頃

各グリーンセンター定休日

2月～3月までの定休日・営業時間は次の通りです。ご確認の上、ご来店願います。

	2月定休日	3月定休日	2月営業時間	3月営業時間
花巻	日曜日	日曜日	8:30～16:30/ 27日(金)8:30～12:00	8:30～17:00
石鳥谷	土曜日	土曜日		
東和	日曜日	日曜日		
北上	土曜日/日曜日/祝日	日曜日		
西和賀	土曜日/日曜日/祝日	土曜日/日曜日/祝日		
遠野	土曜日	土曜日		

※定休日/営業時間が各店舗によって異なりますのでご確認願います。

●お問い合わせ先：営農部生産資材課 ☎0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

●理事会だより

次の議案について審議され、全議案決議されました。

第12回理事会 開催日：1月29日(木)

■決議事項

- 第1号議案 令和7年度冬期支店座談会の開催について
- 第2号議案 宅地等供給事業による土地取得について
- 第3号議案 債権の償却(500万円以上)について
- 第4号議案 令和4年産民間流通小麦赤かび粒混入事案における損失費用求償について

●監事会だより

第12回監事会 開催日：1月29日(木)

■決議事項

- (1) 令和7年度決算監査の実施について
- (2) 令和7年度会計監査人監査(内部統制運用評価・資産査定)の立会について

スタンプをそろえて豪華賞品をGETしよう

旬の産直大百科 花巻産直ビンゴdeスタンプラリー

2/1回→3/31火 を今年も開催!

上記の期間中对象店舗で500円以上(税込)のお買い物をすると、スタンプを1つ押印します。お一人様につき何度でもご応募可能ですので、この機会にぜひ、花巻市内の魅力あふれる産直店舗をご利用ください!

全9店舗が参加しています!

- ①母ちゃんハウス だあすこ (野田335-2)
- ②農産物直売所 すぎの樹 (轟木7-203)
- ③宮野目特産物直売所 桑山子 (上似内6-126-1)
- ④産直ハウス しぜん家 (高木19-41-4)
- ⑤大迫産直センター アスタ (大迫町大迫11-38-2)
- ⑥未来路 (大迫町外川目21-81)
- ⑦産直 あおぞら (東和町安俣6-94)
- ⑧道の駅石鳥谷農産物直売所 杜の蔵 (石鳥谷町中寺林7-17-3)
- ⑨やえはた産直 スマイル (石鳥谷町猪鼻6-32-1)

ビンゴでスタンプラリー実施中

- 30名様に 特賞 「ホテル志戸平」ギフト券 温泉ペア宿泊利用券 (2名様2組)
- 3名様に 岩手県産ブランド米 銀河のしずく (5kg)
- 30名様に 産直商品詰め合わせ (1,500円相当)
- 50名様に 産直協議会クーポン券 (500円分)

●お問い合わせ 花巻市産地直売所連絡協議会事務局(母ちゃんハウス だあすこ) ☎0198-24-2914

組合長より



書：高橋利光組合長

2月はJAの決算月、「結び」の1カ月となります。令和7年度の集大成として、各部門が最後までしっかりと業務を遂行していく決意です。

「結実」という言葉は草木が実ること、そして、人間の努力が成就することを指します。まだ雪景色といえども、春の足音は刻一刻と近づいています。迎える新年度、皆さまのご苦労が少しでも結実するよう私たち役員も一致団結し、精一杯汗を流してまいります。



代表理事組合長 高橋 利光

電気牧柵の導入・更新 狩猟免許の取得・更新

鳥獣被害対策にはJA事業のご活用を!

対象者 当JAの組合員または組合員が組織する団体等 実施期間 令和8年 令和9年
※申請は1対象者あたり年1回まで 3月1日～2月28日

支援対象となる経費	支援額	支援限度額
電気牧柵の資材購入に係る購買代金 ▶更新も対象 ▶設置費用は対象外	JAグリーンセンター各店が供給する資材に係る消費税相当額	個人申請 5万円 団体申請 10万円 ※1申請あたり
狩猟免許の新規取得に係る経費 ▶行政等の助成との重複不可	狩猟免許試験申請費用の一部	5,200円
狩猟免許の更新に係る経費	実施期間内に免許更新に要する費用	1件……………1,450円 複数同時更新…2,900円

お問い合わせ 本事業について 営農部営農企画課 ☎0198-23-0985
電気牧柵の購入について 最寄りのグリーンセンターまでご連絡ください

5/11~

ATM 利用限度額引き下げのお知らせ

このたび、ATMにおいてお客さまの貯金が不正に払い出される特殊詐欺の犯罪が増加していることを受けて、令和8年5月11日より、キャッシュカードなどによる取引時の1日あたりの利用限度額を以下の通り引き下げいたします。

媒体種別	対象取引 ¹⁾	変更前	変更後
キャッシュカード (IC)	出金 振込	100万円	50万円 ³⁾
キャッシュカード (磁気ストライプ)	マルチペイメント取引 ²⁾ 等	50万円	50万円

1) ATM でのみお取引が対象となります。 2) ペイジーマークのある払込書や請求書などの各種料金支払いサービスを指します。
3) あらかじめ設定されている利用限度額から変更されている場合は変更対象外となります。

お客さまにはご不便をおかけいたしますが、警察庁からの要請を踏まえた対応であり、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。
ご不明な点については、お近くのJA店舗貯金窓口までお問い合わせください。

いわてアグリフロンティアスクール

令和8年度 受講生を募集しています!

経営感覚・企業家マインドを持って経営革新や地域農業の確立に取り組む先進的な農業経営者等を養成します!

令和8年 募集期間 1/19月 ▶ 3/13金

定員 35名 開講期間 令和8年5月下旬～令和9年2月

授業料 21,000円/年 開講場所 岩手大学農学部等 (盛岡市上田三丁目18-8)

受講対象者 岩手県内に居住し、大学の受験資格を有する以下の者
・農業経営者、農業後継者、農業従事者等 ・農村地域活動に携わる者
・6次産業化に取り組んでいる者、またはそれを支援している者

条件を満たして修了された方には、「アグリ管理士」(岩手大学が認定)の資格を授与します

●お問い合わせ先 いわてアグリフロンティアスクール運営協議会事務局 ☎019-621-6231 ✉atiren@iwate-u.ac.jp

募集要項・入学申込書はこちら <https://iafs.agr.iwate-u.ac.jp/>

JAいわて花巻 独自制度 令和8年度 次世代等農業者支援制度のご案内

JAIわて花巻メニュー

支援の条件等	支援内容	支援額
①経営支援事業 ▶当JAからの資材購入者 ▶新規・更新を対象	農業経営に必要な資材等購入分に対する一部助成(鳥獣害資材は除く)。 1.パイプハウス導入 2.灌水・換気・防犯装置等 3.畜産資材 4.農業アシスト資材等 5.ICT・スマート資材等 6.除草剤 7.その他	事業費に対して10%の値引き ※上限…10万円
②各種免許取得支援事業	農業経営に必要な免許取得費用の一部助成 (大型特殊・けん引・準中型免許・フォークリフト・ドローン等)	一律2万円 ※事業費が2万円に満たない場合、事業費の範囲内とする。 ※法人や組織が申請する場合は上限10万円

JAグリーンサービス花巻メニュー

支援の条件等	支援内容	支援額
③燃料費支援事業 ▶当社からの燃料購入	農業用燃料費の一部助成(宅配灯油・宅配軽油・宅配重油) ※未配達地域は除く	認定日から令和9年2月28日までの期間、50円/ℓ引き(免税軽油を含む) ※上限…3万円

CHECK! ①～③を自由な組み合わせで、お一人につき3回までご利用可能です。
(①、②は複数回利用可能、③は1回まで)

支援対象者 原則、以下の(1)～(3)の全ての要件を備える個人の農業者とします。ただし、各種免許取得支援事業の場合、JAとの販売取引がある正組合員の農業法人・集落営農組織で作業に従事する65歳以下の職員も対象とします。
(1) 正組合員 (2) 申請時65歳以下
(3) JA販売取引(新規就農の場合、販売予定)が確認できること。親元就農者や農業専従者の場合、就農先の販売取引が確認できる農業者であること。

実施期間 令和8年3月1日～令和9年2月28日

申請方法 申請書に所定の項目を記載のうえ、各支店組合員課、各営農センター、各地域営農グループ営農振興課までご提出ください。

●お問い合わせ 営農部営農企画課 ☎0198-23-0985

JAグリーンサービス花巻 農業機械展示会

令和8年 3/13金 ▶ 3/14土
9:00-15:00 9:00-14:00

農機センターでは今年も、春の農業機械展示会を開催します。春作業に欠かせないトラクターや田植機、管理機、モアなど、新品・中古品を多数展示販売いたします。皆さまのお越しを心よりお待ちしております!

さらに… 車輦センター 働き者の営農車を各社展示 LPGセンター 充実のガス器具展示

会場 (株)JAグリーンサービス花巻 本社 花巻市野田307-1

※掲載写真はイメージです

お問い合わせはお近くの農機センターまで

花巻 ☎0198-23-2110 石鳥谷 ☎0198-47-2111 北上 ☎0197-77-5061 西和賀 ☎0197-85-3215

ブロッコリーの栄養を逃さず食べる春色パスタ

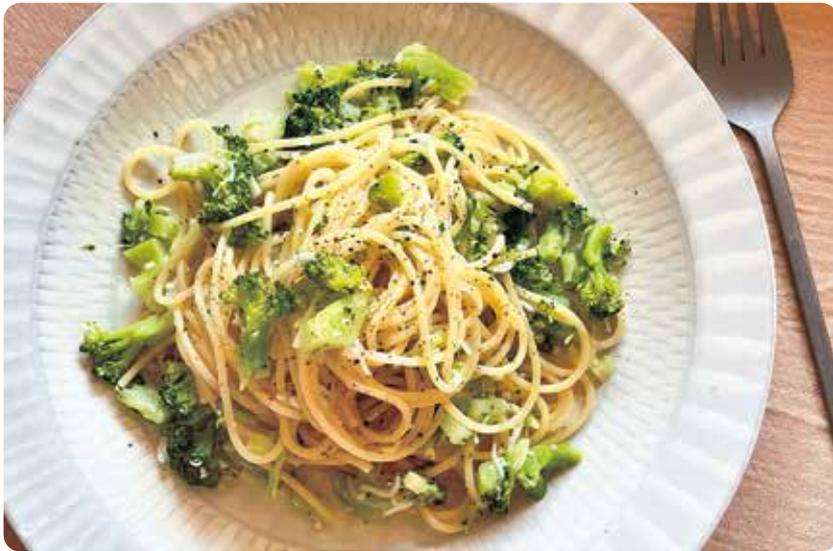
ブロッコリーのオイル蒸しとしらすのパスタ

おいしい! たのしい!
今月の一皿

レシピ提供

料理研究家

和田 麻紀子



ポイント

ブロッコリーをくたくたになるまでゆでるのがポイントです。味見して塩味が足りなければパスタのゆで汁を少し加えましょう。

材料 (2人分)

- ブロッコリー…… 1株(200g)
- ニンニク……… 2片(10g)
- 唐辛子(お好みで)……… 少々
- オリーブ油……… 大さじ2
- 水……… 2ℓ + 300ml
- 塩……… 大さじ1 + 2つまみ
- パスタ……… 200g
- しらす……… 20g
- こしょう……… 少々

作り方

- ①水(2ℓ)に塩(大さじ1)を入れて沸かしておく。ブロッコリーは小房に分けて、軸は外側をむいて細かく切る。ニンニクはみじん切りにする。
- ②ニンニク、唐辛子、オリーブ油をフライパンに入れて弱火で加熱する。香りが出てきたらブロッコリー、水(300ml)、塩(2つまみ)を入れてふたをし、中火でオイル蒸しにする。10分たったらフライパンの中でブロッコリーをよくつぶし、しらすを混ぜ合わせておく。
- ③パスタを袋に表記された時間通りにゆで、ゆで上がった②に絡める。仕上げにこしょうとオリーブ油(分量外)をかけて出来上がり。

アレンジ

- ・しらすの代わりにアンチョビやたらこを使う
- ・レモンを搾ったり、粉チーズをかける

◎ JAの農産物直売所では、旬の食材を取り揃えて皆さまのご来店を心よりお待ちしております ◎

農産物直売所
母ちゃんハウスだあすこ
花巻市野田 335-2
☎ 0198-24-2914

農産物直売所
すぎの樹
花巻市轟木 7-203
☎ 0198-39-1788

北上産地直売所
あぜみち
北上市流通センター 601-8
☎ 0197-71-1338

産直
母ちゃんハウスだあすこ沿岸店
大槌町大槌 16-28
☎ 0193-42-8151

立春を迎え、暦の上では春の準備を進める方も多いことでしょう。JAは2月で年度末となり、3月から新たな体制でスタートとなります。私も広報担当に着任し、早1年が経とうとしています。果たしてこの1年で広報として幾分か成長できたのか、自問自答の日々です。まだまだ至らない部分が多く、歴代の先輩方の作品を見ては感心するばかりですが、向上心を絶やさず、一歩前進の年となるよう、新年度を迎えるにあたり、決意を新たにす所存です。

〔瀬川〕

先日20時過ぎ、車で母校の近くを通ると、重そうなリュックを背負った男子高生が一人、凍った横断歩道をそろそろと進んでいた。この時間まで学校で勉強していたのかな、などと考えた。へ学問のさびしさに堪へ炭をつぐ山口誓子。受験は団体戦、というスローガンもあるが、最後に信じられるのはやはり、足掻き抜いた自分だけだと私は思う。受験生の皆さん、もう十分に頑張っているだろうが、それでもエールを送らぬにはいられない。どうか温かな春が訪れますように。

〔干葉〕

編集後記
From Editor's

